

(様式 1-3)

福島県柵葉町帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

令和 2 年 7 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	28	事業名	道路事業 (町道波倉線)	事業番号	(1)-11- 1
交付団体		柵葉町	事業実施主体 (直接/間接)	柵葉町 (直接)	
総交付対象事業費		(375, 551) 639, 496 (千円)	全体事業費	(614, 951) 639, 496 (千円)	
帰還環境整備に関する目標					
柵葉町復興計画及び土地利用計画アクションプランに位置付けられている産業再生エリアへと通じる町道波倉線の拡幅工事を行うことで、国道 6 号から県道広野・小高線を経由して産業再生エリアまでの通行車両の円滑な交通環境を整備し、より一層の地元企業の再生や新規進出事業者の獲得を図ることで、地区住民の雇用の創出につなげ、住民の帰還促進を図る。					
事業概要					
現道幅員が車道部 2. 5m の片側 1 車線の旧基準の道路であり今後増加すると予想される立地企業の大型車に対応し、地区住民の交通の利便性、安全性を図るため、車道幅員 2. 75m に拡幅し整備 (歩道整備も含む) を図る。 工事実施区域：井出字浄光東地内～波倉字原地内					
【平成 29 年度】					
測量調査設計業務委託 89, 603 千円 (L=1, 700m W=5. 5 (9. 25) m)					
【平成 30 年度】					
用地買収・物件補償 80, 862 千円					
【令和元年度】					
道路改築工事 (3 工区) 90, 723 千円 道路改築工事 (4 工区) 114, 362 千円					
【令和 2 年度】今回申請					
道路改築工事 (1 工区) 65, 615 千円 道路改築工事 (2 工区) 122, 936 千円 道路改築工事 (5 工区) 75, 394 千円					
【柵葉町復興計画<第二次>第二版】					
第二章 2-2 (1) 土地利用の方向性【産業再生エリアにおける土地利用の方向性】 第三章 2-2 (2) ③新たな企業の誘致					
当面の事業概要					
<平成 29 年度>測量調査設計 89, 603 千円					

<平成30年度>用地買収・物件補償	80,862千円
<令和元年度>道路改良舗装	205,086千円
<令和2年度>道路改良舗装	263,945千円(概算)

地域の帰還環境整備との関係

復興再生拠点へのアクセス道路

関連する事業の概要

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号	
事業名	
交付団体	

基幹事業との関連性